

豊田市議会自民クラブ議員団

「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」

に対する回答

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【要望内容】 ①SDGs 未来都市として、AI・IoT等の新たな技術の活用による地域課題の解決を通じて、安全安心な市民生活の確保や地域経済の活性化に資する取組を支援するための予算を確保すること。	① ・平成３０年度に策定した「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、「豊田市つながる社会実証推進協議会」の取組の加速化を図る。特に、ビジョン達成に向けた取組の掘り起しや企業参画の促進により、協議会の活性化を図る。 ・また、SDGsの達成、持続可能なまちの実現に向けて、本市と共に取組を実施していただける企業・団体等を募集する「とよたSDGsパートナー」制度を活用し、パートナーが有する資源や知見等を生かし、互いに連携することで、本市の地域課題の解決、持続可能なまちづくりに向けた取組や活動を推進していく。 （企画政策部 未来都市推進課）	・次世代社会システム実証推進費（５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【要望内容】 ②本市の先進的な取組を国内外に情報発信する拠点施設である「とよたエコフルタウン」をはじめ、本市をフィールドに展開される実証・実装等の取組の見せる化に資するプロモーション予算及び人材育成予算を確保すること。	② ・平成３１年４月にリニューアルオープンを行ったとよたエコフルタウンについては、実証事業の推進母体である「豊田市つながる社会実証推進協議会」の取組の見せる化及び実証拠点として整備しており、効果的な情報発信を行っていく。 ・また、ＳＤＧｓに関する取組の情報発信拠点としても位置付けており、取組の見せる化を進めるとともに、ＳＤＧｓに関するセミナーやイベントを定期的に実施していく。 ・更に、市内外で開催のイベントや展示会を活用したプロモーションを実施するとともに、本市において開催を予定している国際会議を活用し、ＳＤＧｓ未来都市としての取組や実証事業を通じた先進的な取組を積極的に国内外に発信していく。 （企画政策部 未来都市推進課）	・低炭素社会モデル地区推進費 （１２０百万円） ・未来都市推進事務費 （１１百万円 新規） 【参考事項】市制７０周年事業

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 中山間地域における地域資源を活用したまちづくりの推進 【要望内容】 ①「おいでん・さんそんビジョン」の一層の推進に向け、（一社）おいでん・さんそんとの共働により、山村地域の魅力・資源を活用した、移住・定住の促進、観光・交流の促進等の取組に加え、関係人口の拡大に向けた取組に必要な予算を確保すること。	① ・（一社）おいでん・さんそんとの共働により、いなか暮らし総合窓口の運営、いなか暮らしの体験プログラムである「いなか暮らし博覧会」、地域の機運醸成につなげる「空き家にあかりをプロジェクト２」などにより移住・定住を促進するとともに、都市部の企業や団体と山村部の集落等の交流コーディネートなどを引き続き実施していく。 ・また、関係人口の拡大と、その人材育成に力点をおいた取組である「豊森なりわい塾」を引き続き実施していく。 （企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、産業部 農政課、地域振興部 地域支援課及び関係支所）	・交流コーディネート事業推進費（４１百万円） ・住宅取得費補助金（５６百万円） ・定住促進費（１百万円） ・山村地域等空き家再生事業補助金（１５百万円） ・空き家情報バンク登録促進費補助金（２百万円） ・山村地域等空き家活用起業支援事業補助金（１百万円 新規） ・グリーンツーリズム推進費補助金（３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 土地利用構想の実現に向けた取組の推進 【要望内容】 ①持続可能な都市の成長を支えられるよう自動車産業の大変革や、超高齢社会による労働力不足や住宅需要バランスなどの動向を短期・長期両面の視点で見据え、目標設定を明確にしながら計画的な産業用地整備や戦略的な人口施策に必要な予算を確保すること。	① ・計画的な産業用地整備については、産業用地整備の基本方針に基づく計画的な事業展開と必要な調査を進めていく。 ・戦略的な人口施策については、土地の高度利用に向けた取組や既存ストックの活用、居住誘導拠点におけるまちづくりなど住宅施策の検討を行い、「第３次豊田市住宅マスタープラン」を推進していく。 (企画政策部 土地利用調整課、産業部 ものづくり産業振興課、都市整備部 定住促進課)	・土地利用構想調査費 (7 3 百万円) ・南部地域産業用地整備費 (3 0 百万円) ・花本地区産業用地造成費 (3 3 2 百万円) ・住宅マスタープラン推進費 (1 百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ①南海トラフ地震の被害予測結果や風水害などの実績を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算や情報伝達機能の強化を図り長時間停電への備えに必要な予算を確保すること。	① ・地域支援者を始めとした住民に対する「避難行動要支援者名簿制度」の周知等により、要支援者の支援体制強化を図っていく。 (福祉部 福祉総合相談課) (上下水道局共通) ・災害に備えた飲料水備蓄の重要性を、広報紙や各種イベント、地域の防災訓練等を通じて引き続き啓発し、市民の防災意識の向上を図っていく。 ・市民への情報提供の手段として、上下水道局独自の緊急メールとよたや市ホームページを積極的に活用していく。 (上下水道局 総務課) (水道事業) ・令和２年度から始まる「(仮)新水道耐震化プラン」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ幹線管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・南海トラフ地震の対策として、重要と位置付けた水道施設の耐震化を実施していく。 (次ページへ続く)	・避難行動要支援者対策費 (１百万円) ・ペットボトル水製造委託 (１２百万円) ・幹線管路の耐震化事業 (４６１百万円) ・施設耐震化事業（１２２百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
	・自然災害により大規模な断水が発生した場合、市民に飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修を行うとともに、必要に応じて飲料用循環式耐震性貯水槽を新たに設置していく。 ・また、上記以外の取組として、長時間停電への備えとして、受電設備の改良や自家発電設備の新設・更新等の停電対策を進めていく。 ・広域的かつ長時間の停電発生時に備え、非常用自家発電機への安定的な燃料の補給が行えるよう、非常用燃料を確保していく。 (上下水道局 総務課、水道整備課、水道維持課、 上水運用センター) (下水道事業) ・公共下水道管路の耐震化は、国の防災・安全交付金制度を活用し平成２９年度に策定した「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、着実に実施していく。 (上下水道局 下水道建設課、下水道施設課) ・橋りょうについては、平成８年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長１５ｍ以上の橋りょうのうち、跨線橋や跨道橋、緊急輸送道路等を構成する重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) (次ページへ続く)	・災害拠点給水施設改修基本設計委託 (１３百万円) ・飲料用循環式耐震性貯水槽設置工事 (１６百万円 新規) ・停電対策（上八木浄水場ほか） (７９百万円) ・災害時燃料備蓄及び配送委託 (１百万円) ・その他災害対策事業 (９４百万円) ・秋葉１号汚水幹線耐震化工事 (２２０百万円) ・中部１号雨水幹線ほか耐震補強工事 (３０５百万円) ・耐震対策費 (２７６百万円) ・橋りょう修繕・耐震対策費 (２１０百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和2年度当初予算) その他参考事項
	・ 東海豪雨による浸水実績や「境川・猿渡川流域水害対策計画」等に基づき、順次、河川改修や雨水貯留施設の整備を進めていく。 ・ また、矢作川においては、国、県が策定する「矢作川河川整備計画」に基づき、国、県とともに設置した水防災協議会で策定した減災の取組方針に位置付けられた事業を進めていく。 （建設部 河川課） ・ 南海トラフ地震の被害予測によると、豊田市内の被害は、従来よりも大きくなると予測されている。震度に関係なく倒壊の危険性の高い、昭和５６年以前に建てられた建築物については、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。 （都市整備部 建築相談課）	・ 流域貯留施設整備費 （６３百万円） ・ 矢作川水防災協議会費 （３０百万円） ・ 耐震診断費 （９百万円） ・ 耐震補強工事費等補助金 （４１百万円） ・ 民間非木造建築物耐震化補助金 （７百万円）

（次ページへ続く）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
	・平成２８年度に策定・公表した、今後の災害対策を進めるための行動計画である「災害対策推進計画」の進捗管理を引き続き実施するとともに、対策の充実や最新の防災・減災の動向、社会状況の変化等を踏まえて、必要に応じ、見直しを実施する。 ・災害時の情報伝達機能の強化を図るため、引き続き防災ラジオの販売及び申込みを行う。 ・各中学校区の拠点となる避難所への外部電源接続盤等の設置を引き続き行うとともに、拠点以外の避難所についても、外部給電機能のないプラグインハイブリッド車やハイブリッド車を電源として使用できるように後付けの外部給電設備を整備し、停電対策の充実を図る。 ・市民への防災啓発、防災教育を進めて自助の取組を促進するとともに、地域における避難所運営に向けた体制協議や実動訓練など自主防災会の活動支援を通じて、共助の取組促進に一層力を入れていく。 ・食料品や生活必需品の確保が困難な避難者に対応するため、アレルギーや高齢者等に配慮をした備蓄品の充実を図っていく。 （地域振興部 防災対策課）	・危機管理体制調査費（８百万円） ・災害時情報通信設備整備費 （５６百万円） ・避難場所対策整備費 （１８百万円） ・防災啓発費（１０百万円） ・自主防災育成費（４百万円） ・自主防災事業補助金 （各支所合計）（１７百万円） ・避難者対策費（２３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ②犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の拡大と、自主防犯活動団体と連携した防犯パトロールを継続する予算を確保すること。	② ・防犯カメラ設置については、自治区等を対象とする補助制度を、これまでの新設に加え、更新も対象とし、引き続き設置促進を図っていく。 ・防犯パトロールについては、引き続き、警察官ＯＢや民間警備会社による地域安全巡回を警察や自主防犯活動団体等と連携を図りながら実施していく。 （地域振興部 交通安全防犯課）	・防犯設備整備費補助金（４／５・１／２） （１５百万円） ・犯罪抑止活動費（７２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ③交通事故抑止対策のため 地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故抑止対策にかかる予算を確保すること。	③ ・自治区からの要望等に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・高齢者の交通事故防止対策については、高齢者交通安全防犯世帯訪問や高齢者運転技術講習を継続して実施する。 ・交通安全学習センターについては、幼児から高齢者まで心身の発達段階やライフステージに応じた、段階的かつ体系的な交通安全教育を継続的に実施していくため、講習用機器等を更新していく。 （地域振興部 交通安全防犯課）	・事故防止対策費（１６２百万円） ・交通安全学習センター管理運営費（１９８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ④設置地区要望が多い交番の新規設置や警察官の増員などを働きかけること。	④ 警察官の定数の決定や交番の整備については、愛知県警察本部が地域の事件事故の発生状況等、地域の実情を基に進めているため、警察本部に「警察力強化の要望書」を提出し、警察官の更なる増員や地域の実情に即した交番の適正配置を含めた警察力強化に向けた要望を行っていく。 (地域振興部 交通安全防犯課)	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ①観光資源や地域特性を活用した取組を推進する予算を確保すること。	① ・足助地域核エリア再生事業において、事業の担い手となる人材の発掘、育成を行い、観光資源や遊休不動産などの地域資源を活用した民間主導の事業創出を推進する。 (地域振興部 足助支所) ・小原観光協会が行う「豊田小原和紙」や「四季桜」など地域資源を活用した商品開発・体験事業などの支援を行う。 (地域振興部 小原支所) ・道の駅どんぐりの里いなぶのリニューアルを行い、地産地消の商品開発や、道の駅を中心にした周遊性を担保する観光資源、山里体験事業の充実を目指す。 (地域振興部 稲武支所) ・(一社) ツーリズムとよた、各地区観光協会、観光関係者と連携し、地域の観光資源や観光客のニーズを掛け合せた、体験・交流型の観光商品を企画・販売していく。 (産業部 商業観光課)	・地域活動推進費 観光まちづくり事業推進費 (１８百万円) ・地域活動推進費／地域観光協会補助金（２１百万円） ・どんぐりの里費／管理運営費 (１３６百万円) ・どんぐりの里費／再整備費 (２９百万円) ・ツーリズムとよた補助金（定額） (１１３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ②インバウンド推進のため国内外への情報発信や集客・受入れを推進するための予算を確保すること。	② ・（一社）ツーリズムとよたと連携し、海外の現地イベントの出展、海外メディアの招請事業、ホームページや SNS によるプロモーションを進めていく。また、多言語パンフレットの充実や主要観光地における観光シーズンの受入対応として、通訳機器等の活用を継続する。 (産業部 商業観光課) ・ラグビーワールドカップ 2019™の経験を活かし、外国人を含む来訪者が香嵐渓や足助の町並みに魅力を感じる情報発信を行うとともに、来訪者が楽しめるコンテンツの導入を検討する。 (地域振興部 足助支所) ・道の駅どんぐりの里いなぶにおいて、クレジットカード決済の導入などの会計時におけるキャッシュレス化の導入を検討する。 (地域振興部 稲武支所) ・Ha:mo RIDE（OBARA Ha:mo）のインバウンド利用者が安全に利用できるように、観光ナビや標識サインの多言語化の整備を行う。また、レンタカー利用者や複数利用者の特典を設けるなど満足度の向上と利用者増加に向けて情報発信に努める。 (地域振興部 小原支所)	・ツーリズムとよた補助金（定額） (113百万円) ・来訪者受入環境推進費／観光地魅力向上推進費 (9百万円) ・観光プロモーション費（3百万円） ・地域活動推進費 地域観光協会補助金（定額） (28百万円) ・地域活動推進費 地域観光協会補助金（定額） (21百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ③民間業界と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等過疎・定住施策予算を確保すること。	③ ・「第３次豊田市住宅マスタープラン」において、「安全で人と環境にやさしい住まい」を目標に掲げ、既存の住宅ストックを生かすこととしており、空き家等の現状把握を行いながら、利活用に向けた取組を進めていく。 ・空き家情報バンク、空き地情報バンク、２戸２戸作戦宅地分譲事業等を活用し、愛知県宅地建物取引業協会豊田支部と連携して、定住施策に取り組んでいく。 ・また、空き家情報バンクの活用を新たに起業支援に拡大し、金融機関や商工会等とも連携して取組を進めていく。 ・山村地域の支所に設けた、住宅地確保を目的とした農地活用に関する相談窓口の運営に、愛知県行政書士会豊田支部と連携して取り組んでいく。 （都市整備部 定住促進課、地域振興部 地域支援課及び関係支所）	・建築安全対策事務費（５百万円） ・住宅取得費補助金（５６百万円） ・老朽空き家等解体費補助金 （４百万円 新規） ・定住促進費（１百万円） ・山村地域等空き家再生事業補助金 （１５百万円） ・空き家情報バンク登録促進費補助金 （２百万円） ・山村地域等空き家活用起業支援事業補助金（１百万円 新規）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ④地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。	④ ・地域バスに関しては、地域で育て支えるという方針のもと、地域住民が主体となって組織した地域バス運営協議会により、運行の課題と目標を明確にし、住民意見を反映しながら運行改善を行っていく。また、新たな移動手段としてタクシーの活用や地域住民による共助的移動サービスの導入を検討していく。 (都市整備部 交通政策課、地域振興部 地域支援課及び各支所) ・生活道路等の整備予算については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、必要性や緊急性を考慮し、予算確保に努めていく。 (建設部 土木課、地域建設課)	・地域バス運行費 (４０６百万円) ・後退用地整備費（１２１百万円） ・位置指定道路整備費 (１０百万円) ・市道新設費（４２４百万円） ・歩道設置費（３６３百万円） ・市道改良費１（４１６百万円） ・市道改良費２（５２４百万円） ・法定外道路改良費（３０百万円） ・市道舗装費（８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ①救急救命士・救急隊員の着実な養成・育成等により、救急活動能力の向上や高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築する予算を確保すること。	① ・新たな救急救命士や救急隊員を計画的に養成していく。 ・救急活動能力の向上については、救急救命士及び救急隊員を対象とした研修を実施するとともに、気管挿管、薬剤投与等の処置を行うことができる救急救命士を継続的に育成していく。 ・高度な救急救命処置が可能な搬送体制の構築については、高規格救急自動車及び救命処置用資器材等を計画的に整備していく。 (消防本部 総務課、警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課)	・救急高度化推進費（２３百万円） ・消防活動企画運営費（１百万円） ・職員研修費（２百万円） ・消防車両整備費（２７百万円） ・消防機械整備費（２０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ②緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救命率の向上を図る予算を確保すること。	② ・ 応急手当ができる市民の増加に向け、講習用資器材を充実させるとともに、応急手当インストラクターを活用して、応急手当ができる市民を増やしていく。また、将来を見据え、少年期から応急手当に慣れ親しむ環境づくりを進めるため、小中学生への応急手当講習を実施していく。 ・ 「まちかど救急ステーション」制度を通じて、いざという時、バイスタンダーによる的確な応急手当ができる環境づくりを進めていく。 (消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課)	・ 救急高度化推進費 （７百万円） ・ 消防活動企画運営費（１百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ③従来からの消防施設・資機材の整備充実に加え、先進技術の活用など、消防対応力の充実強化を図るための予算を確保すること。	③ ・消防施設については、耐震性貯水槽及び消火栓を整備していくほか、高機能消防指令システムの部分更新及び消防救急デジタル無線・高機能消防指令システムの再リースに向けた準備を進め、複雑多様化する災害に安全・確実かつ迅速に対応する指令システムを再構築する。 ・資機材等については、消防車両、サーマルカメラなどを整備していくほか、消防用ドローンを引き続き災害現場や訓練等で活用し、消防活動における効果を検証していく。 (消防本部 警防救急課、指令課、北・中・南・足助消防署管理課) ・聴覚や言語に障がいがある市民が自ら１１９番通報できるよう、Net 119及びメール１１９システムの利用を継続するとともに、登録者増加に向けた普及啓発を行う。 (消防本部 指令課)	・耐震性貯水槽整備費（２４百万円） ・消火栓整備費（２６百万円） ・通信機器管理費（８１２百万円） ・消防車両整備費（３００百万円） ・消防活動企画運営費（２百万円） ・救助・警防活動費（４６百万円） ・消防機械整備費（１百万円） ・多様な１１９番通報費（４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ④地域防災力を向上のため、消防団員確保に向けた取組と消防団装備等の充実を図る予算を確保すること。	④ ・消防団員確保に向けた取組については、消防団ＰＲ動画等を活用して消防団の魅力を市民や地域、企業等に幅広く発信し、理解を深めることで、消防団員の確保につなげていく。なお、機能別団員についても、引き続き増員を図っていく。 ・消防団装備等の充実については、車両、防火衣及びデジタル簡易無線機のバッテリーの更新を行い、安全で確実な消防団活動につなげていく。 （消防本部 総務課）	・消防団運営費 （１４百万円） ・消防団員（機能別団員）報酬 （１百万円） ・消防団消防機械整備費 （３４百万円） ・消防団充実強化推進費 （４２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【要望内容】 ①上水道・下水道施設の耐震化、ストックマネジメント計画に基づく更新事業を着実に進めるための必要な予算を確保すること。	① (水道事業) ・「水道ストックマネジメント計画」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・経年管の更新を着実に実施していく。 ・漏水多発地区・路線については、法定耐用年数前の水道管であっても、優先的に布設替えしていく。 ・水道施設の老朽化による設備故障等の予防保全対策として施設改良事業や設備更新事業を着実に実施していく。 ・新たに、ＡＩ（人工知能）ソフトを活用して管路の劣化状況（破損/漏水確率）を予測し、効率的な水道管路の更新をしていく。 ・令和２年度から始まる「(仮)新水道耐震化プラン」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ幹線管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・南海トラフ地震等の対策として、重要と位置付けた水道施設の耐震化を実施していく。 ・自然災害により大規模な断水が発生した場合、市民に飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修を行うとともに、必要に応じて飲料用循環式耐震性貯水槽を新たに設置していく。 (上下水道局 企画課、水道整備課、水道維持課、 上水運用センター) (次ページへ続く)	・水道ストックマネジメント関連事業（管路） (1, 269百万円) ・水道ストックマネジメント関連事業（施設） (1, 730百万円) ・ＡＩ劣化予測業務委託 (18百万円 新規) ・幹線管路の耐震化事業 (461百万円) ・施設耐震化事業（122百万円） ・災害拠点給水施設改修基本設計委託 (13百万円) ・飲料用循環式耐震性貯水槽設置工事 (16百万円 新規) ・その他災害対策事業 (94百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
	(下水道事業) ・ 公共下水道管路の耐震化・老朽化対策は、国の防災・安全交付金制度を活用し平成２９年度に策定した「豊田市下水道総合地震対策計画」及び「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、着実に実施していく。 ・ 下水道管路施設等の予防保全型維持管理を目標に、「下水道ストックマネジメント計画」に基づく計画的な維持管理（点検・調査・改築計画策定・更新工事）を適正かつ効率的に実施していく。 （上下水道局 下水道建設課、下水道施設課）	・ 秋葉１号汚水幹線耐震化工事 （２２０百万円） ・ 中部１号雨水幹線ほか耐震補強工事 （３０５百万円） ・ 下水道管路改築工事（汚水） （１０９百万円） ・ マンホール蓋更新（雨水） （７６百万円） ・ 下水道管路施設包括的維持管理業務委託 （１２０百万円） ・ 下水道施設更新工事 （１２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【要望内容】 ②安全・安心な水道水を安定供給する施設体制を整えるための必要な予算を確保すること。	② (水道事業) ・安全・安心な水道水を安定供給するために、効率的、効果的な水道施設を整備していく。 ・「水道ストックマネジメント計画」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・経年管の更新を着実に実施していく。 ・漏水多発地区・路線については、法定耐用年数前の水道管であっても、優先的に布設替えしていく。 ・水道施設の老朽化による設備故障等の予防保全対策として施設改良事業や設備更新事業を着実に実施していく。 ・新たに、ＡＩ（人工知能）ソフトを活用して管路の劣化状況（破損/漏水確率）を予測し、効率的な水道管路の更新をしていく。 ・その他、日常の適正な施設運用及び施設管理を実施するために、タブレットによる施設点検を新たに実施するとともに、日本水道協会に認定（水道ＧＬＰ）された水質検査体制により、安全で良質な水道水の供給に努める。また、近年の異常気象による渇水対策及び受水費コスト低減を図るために、取水井改良工事を実施し自己水の安定確保を図っていく。 （上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター）	・水道管新設事業 （４７百万円） ・水道ストックマネジメント関連事業（管路） （１，２６９百万円） ・水道ストックマネジメント関連事業（施設） （１，７３０百万円） ・ＡＩ劣化予測業務委託 （１８百万円 新規） ・水質検査機器の更新 （４８百万円） ・取水井改良（中切水源） （２０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【要望内容】 ③下水道の概成１０年に向け、アクションプランに位置付けた区域の整備促進するための予算を積極的に確保すること。	③ (下水道事業) ・「未普及解消アクションプラン」に基づき、令和７年度（２０２５年度）までの汚水処理概成を目指し、下水道整備にかかる予算を集中的に確保していく。 ・事業実施においては、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を積極的に活用するとともに、発注方法の見直し等によりコスト削減や工期短縮に取り組み、効率的、効果的な整備を進めていく。 （上下水道局 下水道建設課）	・公共下水道事業管路実施設計業務委託（３０９百万円） ・公共下水道管路築造工事（２，０８７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【要望内容】 ④汚水処理の未普及解消に向け、合併処理浄化槽普及促進にあたっての予算を拡大確保すること。	④ (下水道事業) ・単独処理浄化槽や汲取りトイレからの転換・撤去に対する補助額について、新たに宅内配管工事費が対象になる等、国県補助金に変更されたことから、合併処理浄化槽への転換を重点化するため、補助制度を見直し、汚水処理の未普及解消を促進していくために必要となる予算を確保していく。 ・水道水源における水質を保全するために、水源地域（取水口上流地域）での合併処理浄化槽への転換に対し、水道水源保全基金を活用した上乗せ補助を引き続き実施していく。 (上下水道局 下水道施設課、総務課)	・合併処理浄化槽設置費補助金 (一般会計 １２６百万円) ・合併処理浄化槽設置費補助金 (特別会計 ３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 待機児童対策の着実な推進 【要望内容】 ①待機児童対策として、保育師の確保や、ICTの活用などの働きやすい環境整備の予算を確保すること。	① ・保育師の確保については、積極的な新規採用、大学等と連携した取組を継続するほか、働きやすい環境を整備するため、令和２年度から育児短時間勤務制度を導入する。 ・また、ICTの活用については、令和元年度は、機器性能と現場運用のマッチング、ハード面での環境整備、保育師への研修のあり方などについて検証するため、実証実験を実施している。 ・令和２年度は、実証実験の結果を踏まえて、本格導入に向けた課題への対応方法等を整理していく。 （子ども部 保育課）	・ICT推進費（４３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ①学校、保育園のトイレ再整備（洋式化）や、学校施設の保全改修・修繕などの予算を確保すること。	① ・学校のトイレ再整備については、保全改修と合わせた整備に単独のトイレ整備を加えた加速化により、第１期整備として、平成２９年度に対象校全ての校舎棟の各階１か所の整備が完了した。 ・平成３０年度からは第２期トイレ再整備を始め、平成３０年度末で整備率が５６．５％となっている。学校からのニーズは非常に高いことから、他の事業との優先順位付けを的確に行いながら、早期完了を目指して進めていく。 ・こども園のトイレ再整備については、幼児用便器の洋式化率が５０％以下の園１２園について、早急に対応していく。令和２年度は上鷹見こども園始め５園において、洋式化修繕を実施し、ひかりこども園始め２園は改修設計を実施する。 ・学校施設の保全改修や修繕などについては、児童生徒の安全・安心で快適な教育環境に直結する事業であることから、最優先での予算確保を目指していく。 (学校教育部 学校づくり推進課、子ども部 保育課)	・保全改修費 保全改修事業（９７百万円） 設計 小学校６校、中学校３校 トイレ再整備事業（２３百万円） 設計 小学校６校、中学校３校 【参考事項】 ・令和元年度３月補正予算 保全改修事業（２３４百万円） 工事 小学校２校 トイレ再整備事業 （３７８百万円） 工事 小学校８校、中学校２校 ・トイレ改修費（２３百万円） ・公共建築物設計費（２百万円） 【参考事項】 令和元年度１２月補正予算 稲武こども園始め５園改修設計

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ②通学路の危険個所を適宜点検し、安全な通学路整備の予算を確保すること。	② ・通学路の安全を継続的に確保するため、学校では、年１回４月を中心に登下校の時間帯に通学路を実際に通行し、道路事情や交通量、歩道、信号機、安全のみどり線や交通安全施設の整備状況等を、児童生徒の目線から総合的に点検を行っている。 ・通学路整備については、学校からの通学路整備要望を基に、豊田市通学路整備推進会議において、国・県・市・警察等の関係機関が連携を図り、緊急性や必要性、交通状況等を考慮して進めていく。 (学校教育部 学校教育課、建設部 土木課、 地域振興部 交通安全防犯課)	・通学路整備費 (２９百万円) ・歩道設置費 (３６３百万円) ・市道改良費１ (４１６百万円) ・市道改良費２ (５２４百万円) ・事故防止対策費 (１６２百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ③ICT などの情報ツールの活用や小学校での 2020 年英語必修化に向けた英語教育の充実の予算を確保すること。	③ ・平成２７年度から計画的に整備してきたＩＣＴカート（７８８台：２学級に１台）や平成３０年度に更新したコンピュータ室等のタブレット一体型パソコン（３，６３４台：児童生徒１０人に１台）を有効に活用した情報活用能力を育成する授業を展開していく。 ・また、国の「ＧＩＧＡスクール構想（令和５年度までに校内通信ネットワークの整備と全学年の児童生徒１人１台端末の整備）」の早期実現に向けて、ＩＣＴ環境の整備を進めていく。 （次のページへ続く）	・校内ＬＡＮ機器整備費 小学校費（２３２百万円） 中学校費（５４百万円） 特別支援学校費（３百万円） ・コンピュータ教室機器整備費 小学校費（１１１百万円） 中学校費（４３百万円） 特別支援学校費（１百万円） ・学校情報化推進費（１７４百万円） ・ＩＣＴ授業利活用推進事業費（３百万円） 【参考事項】 ・令和元年度３月補正予算 ＧＩＧＡスクール構想推進事業（４，８４０百万円） 校内通信１０４校整備 タブレット２７，６５０台購入

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
	・令和２年度から本格実施となる外国語活動及び外国語科に向けて、平成３０年度から外国人英語指導講師（ＡＬＴ）を２６人から３２人に増員して、小学校低学年から本格的な英語に触れる機会を増やしている。また、ＡＬＴを講師とした校内研修の活性化を図り、小学校教員の英語指導力の向上に努めていく。 （学校教育部 学校教育課）	・外国人講師費 （１６２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ④コミュニティ・スクールや地域学校共働本部の検証と、設置の拡大など、地域ぐるみの教育の予算を確保すること。	④ ・令和元年度の「地域学校共働本部」の全校設置を基に、令和２年度には全中学校区での「コミュニティ・スクール」の指定拡大を図り、家庭・学校・地域の連携・共働による地域ぐるみの教育を一層推進していく。 ・また、本部の活動を活発化させるため、連携の核となる「地域コーディネーター」の育成強化を図っていく。 （学校教育部 学校教育課）	・共働の学校づくり推進費 管理運営費 （５５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 国際大会を契機としたスポーツに親しむ環境づくり 【要望内容】 ①ラグビーワールドカップ 2019、2020 東京オリンピックパラリンピックを契機として、スポーツを楽しむ機会の充実と施設の整備・充実の予算を確保すること。	① ・国際大会を契機とした、スポーツを楽しむ機会を充実するための取組として、市民が夢や感動を味わえる国際大会の誘致・開催等を継続して実施していく。 ・特に令和２年度は、本市が東京２０２０オリンピック聖火リレーのルートに選定されたことから、市民に楽しんでもいただけるよう、シティドレッシングや関連イベント等を実施する。 ・また、オリンピック・パラリンピックに出場する「豊田市わがまちアスリート」を、市民一丸となって応援するため、広報とよたでの選手紹介やパブリックビューイングなどの実施を通じ、市民が楽しみながら応援する機運を醸成する。 ・施設整備としては、令和元年度から着工している（仮）松平地域屋根付き広場工事を引き続き進めるとともに、令和３年度中の完成を目指し、体育館工事に着手する。 （生涯活躍部 スポーツ課）	・競技会誘致費 （４百万円） ・国際体操競技大会負担金 （１５百万円） ・東京オリンピック・パラリンピック関連事業開催費 （１２５百万円） ・トップアスリート・スポーツチーム応援費 （４百万円） ・（仮）松平地域体育館等施設整備費（単年度） （１３百万円） ・（仮）松平地域体育館等施設整備費（継続費）（１，５７５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 国際大会を契機としたスポーツに親しむ環境づくり 【要望内容】 ②スポーツを通じて市民が夢や希望を育むスポーツ文化の育成・定着の予算を確保すること。	② ・小学校へオリンピックメダリスト等のトップアスリートを講師として派遣し、子どもたちに夢や努力することの大切さを伝える「夢の教室事業」を、産学官連携により継続実施するなど、夢や希望を育むスポーツ文化の育成・定着を図っていく。 （生涯活躍部 スポーツ課）	・夢の教室開催費 （１０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 博物館整備事業の推進 【要望内容】 ①文化ゾーンの基本理念を ふまえた施設の設計及び 建設を進めるための予算 を確保すること。	① ・文化ゾーンにおける「歴史継承拠点」として、引き続き、建築及び展示収蔵環境等の設計を実施するとともに、旧豊田東高等学校の解体工事を実施する。また、（仮称）豊田市博物館整備の市民周知を目的とした展覧会や講演会を実施する。 (教育行政部 文化財課) ・博物館の建設に向け、新たな車両進入路の詳細設計を実施する。また、文化ゾーン全体を魅力的なエリアにしていくため、博物館開館後を見据えた長期的な基盤整備等の内容について、検討を進めていく。 (生涯活躍部 文化振興課)	・博物館費 (３８４百万円) ・文化ゾーン施設整備費 (１４百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 博物館整備事業の推進 【要望内容】 ②文化ゾーン全体からみた交通計画予算を確保すること。	② ・文化ゾーン全体の魅力向上を図るために、交通のあり方は重要な要素であると認識している。 ・そのために、公共交通をはじめとする文化ゾーンとまちなかをつなぐ交通手段や、博物館、市民文化会館、美術館の３施設を楽しく回遊できる歩行動線について検討していく。 （生涯活躍部 文化振興課、都市整備部 交通政策課）	・文化ゾーン施設整備費 （１４百万円） ・公共交通利用促進費 （８７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 豊田地域文化広場の再整備の推進 【要望内容】 ①豊田地域文化広場の利用促進や多様な利用ニーズの対応する施設整備の予算を引き続き予算を確保すること。	① 施設・設備の老朽・劣化、利用者の安全・安心等に対応した修繕を基本として、必要な機能改修を図っていく。 令和２年度はこども体験館を利用する子どもたちが安全・安心に利用できるよう遊具の修繕などを実施していく。 （生涯活躍部 市民活躍支援課）	- 地域文化広場施設整備費 （３０百万円） 【参考事項】 - 建築予防保全課で地域文化広場費施設保全費として２百万円の予算を確保している。

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 福祉の総合相談窓口の内容 充実と効果的な設置 【要望内容】 ①現在開設されている、総合 相談窓口における課題を 検証し、総合相談窓口の各 地区への展開を図るため、 人材確保を始め、整備に対 する予算を確保すること。	① ・総合相談窓口を開設した高岡・猿投の２地区の相談件数を世帯数当たりで見ると、相談窓口を開設していない地区に比べて多い傾向である。 ・また、社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）が中心となって、支え合いの地域づくりを推進することができたと評価している。 ・令和２年度から旧市内の５支所に、住民からの相談を受け止めて支援につなげる「福祉の相談窓口」を設置する。 ・また、上郷と高橋のコミュニティセンター内にも CSW を配置し、旧市内５支所における相談対応を支援する。 ・支所、CSW 及び福祉総合相談課の連携により切れ目のない相談体制を構築していく。 ・旧町村部では、社会福祉協議会の職員が配置されている各地区の福祉センター等において、従来より支所や福祉部と連携して相談対応を行っており、今後もその体制を継続し、更に連携を強化していく。 (福祉部 福祉総合相談課、地域振興部 地域支援課及び各支所)	・生活困窮者自立支援費 (１２６百万円) ・総合相談窓口運営事業費 (５２百万円) ・生活支援体制整備事業費 (１５百万円) ・支所・コミュニティセンター管理費（上郷・高橋・松平支所） (１７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 急激な高齢化と在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ①在宅療養を支える人材の確保と安全・安心で質の高いサービスを提供するための人材育成に対する予算を確保すること。	① ・平成３０年３月に策定した「豊田市在宅療養・福祉連携推進計画」に基づき、在宅療養に携わる人材確保・育成を進めている。 ・医師については、豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄附講座や在宅医療サポートセンター事業等による在宅医の確保・育成を行う。 ・訪問看護師については、「豊田訪問看護師育成センター」で、新卒・新任訪問看護師の育成のほか、現任訪問看護師のスキルアップ等を行う。 ・地域包括支援センター職員や介護支援専門員等については、研修体系に基づき、スキルアップ研修を計画的に行う。 ・就職までの支援を含めて、介護業界で働く人のすそ野を広げるため、介護未経験者の講座を開催し、新規人材の確保を図る。 ・介護職としての基礎的な知識や介護技術を学ぶための現任介護職員研修を開催し、介護職員の介護スキルの向上を図る。 （福祉部 地域包括ケア企画課、高齢福祉課、介護保険課）	・豊田地域医療センター運営費負担金（４００百万円） ・在宅医療・介護連携推進事業費（２８百万円） ・介護人材確保事業費（１３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 急激な高齢化と在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ②在宅療養を安定的に提供できる先端技術の研究と拠点整備に関する予算を確保すること。	② ・ 豊田地域医療センターを拠点として、ロボット技術を活用した地域リハビリテーションの展開を継続する。 ・ 平成３０年度から豊田加茂医師会及び豊田地域医療センターと連携し実施しているオンライン診療の実証結果や診療報酬の改定の動向を踏まえ、活用可能性等を整理し、医師会等と連携してオンライン診療に関する情報発信をしていく。 ・ 平成３０年７月から着手している豊田地域医療センターの再整備工事について、令和４年度の整備完了を目指し進めている。 (福祉部 地域包括ケア企画課)	・ 豊田地域医療センター運営費負担金 (４００百万円) ・ 豊田地域医療センター再整備費 (７,４６０百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 急激な高齢化と在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ③急増する認知症の理解及び活動支援対策に関する予算を確保すること。	③ ・ 市民、企業、学校等に対し認知症サポーター養成講座の受講を引き続き勧奨し、認知症への理解活動を推進する。また、認知症サポーターの中から講師を育成するなどサポーターの活躍の場を拡大していく。 ・ 認知症本人及び家族等の居場所として認知症カフェや本人・家族会の普及を一層促進するとともに、若年性認知症の本人・家族会の活動を支援していく。 ・ 認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症本人と企業や地域をつなぎ、活躍の機会や場を創出する仕組みを構築する。 （福祉部 高齢福祉課）	・ 認知症啓発事業費（２百万円） ・ 認知症地域共生推進費 （１百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ①障がい者への理解を推進するための予算を確保すること。	① ・障がいの有無や国籍の違いなど、本人を取り巻く環境にかかわらず誰もが安心して暮らすことができる地域共生社会の実現を目指し、多様なコミュニケーション手段の利用促進を図るため、条例制定に向けた検討を進める。 ・令和元年度に条例素案を作成し、令和２年度に条例制定を目指す。 (福祉部 障がい福祉課、経営戦略部 国際まちづくり推進課) ・引き続き、「心のバリアフリー推進講座」を実施するなど、障がいの有無にとらわれることなく、誰もが地域社会で共に暮らすことができるよう、多様な主体と連携し障がいへの理解を深めていく。 ・「精神保健福祉地域普及講演会」を継続的に実施し、精神障がいに関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、偏見や誤解をなくし、地域住民が精神障がいへの理解を深めることを促していく。 (福祉部 障がい福祉課)	・障がい者理解・啓発促進事業費 (１百万円) ・精神保健予防対策費 (３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ②グループホーム・日中活動の場などの支援事業の継続のための予算を確保すること。	② ・グループホームや日中活動場所の整備や運営に対する補助制度の活用を促していく。 ・障がい者の日中活動場所として、新たに設置する豊田市立南部休日救急内科診療所・こども発達センターおひさまに併設して、障がい者就労施設（喫茶）を整備する。令和２年７月に開設予定。 ・また、県営手呂住宅跡地に、重症心身障がい者を対象とした日中活動施設を民間事業者と連携して整備している。令和２年４月に開設予定。 ・精神障がい者家族会による相談事業や居場所の提供を行い、精神障がい者やその家族の孤立防止や、社会参加の促進を図っていく。 ・地域活動支援センターでは、精神保健福祉士による日常の困りごとに関する相談や、日中活動や居場所の提供を行い、精神障がい者の社会参加を促進していく。 （福祉部 障がい福祉課）	・グループホーム整備費補助金 （６５百万円） ・障がい者グループホーム等設置運営費補助金 （４０百万円） ・グループホーム受入促進事業費補助金 （１３百万円） ・地域活動支援センター費 （４１百万円） ・デイ型地域活動支援センター費 （５４百万円） ・公共施設活用整備費 （２百万円） ・外来療育施設費 （１９６百万円） ・精神保健予防対策費 （３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ③家族のニーズに合わせた支援体制の整備を実施すること。	③ ・引き続き、障がい者相談支援事業所に障がい者相談支援専門員を配置し、障がい当事者やその介護者等からの様々な相談に乗り、必要な情報提供を行うことで、地域で安心して日常生活を送ることができるように支援する。 ・重症心身障がい児者の医療型短期入所等を実施するためには、医療機関との調整が多岐にわたるため、専属コーディネーターを配置して対応している。また、短期入所先と日中活動場所の間の送迎を支援することで、障がい者のニーズに合った暮らしを支えていく。 (福祉部 障がい福祉課)	・福祉事業団運営費補助金（うち、専属コーディネーター人件費分） (１１百万円) ・相談支援費 (１００百万円) ・地域活動支援センター費 (４１百万円) ・家族介護者負担軽減事業費補助金 (７百万円) ・重症心身障がい者等移動支援費 (１百万円) ・移動支援費 (１２７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ①食品ロス削減やリサイクルステーションの利活用の推進など、ごみの減量化、資源化に向けた取組を推進する予算を確保すること。	① ・新たに制定された「食品ロスの削減の推進に関する法律」を踏まえ、食品ロス削減に向けてスーパー等と連携した啓発ポスターの掲示や飲食店での食べきりの啓発を行うとともに、家庭で消費しない食品を集め生活に困っている人を支援するフードドライブに取り組むなど、更なる推進に努める。 ・リサイクルステーションの利活用や集団回収の促進など、ごみの資源化を推進するとともに、環境委員情報交換会や資源・ごみ分別アプリ等で分かりやすい情報発信に今後も努め、ごみの減量を図っていく。 (環境部 ごみ減量推進課)	・ごみ減量啓発費 (２百万円) ・集団回収報奨金 (３３百万円) ・集団回収事業補助金(７百万円) ・リサイクルステーション運営費 (１７４百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ②気候変動への適応に関する調査・分析、市民への啓発のための予算を確保すること。	② ・気候変動への適応策を着実に進めていくための調査を実施するとともに、環境問題を身近な問題として考えてもらうため、環境学習施設 eco-T（エコット）における環境学習をはじめ、市民の環境配慮行動などの啓発を行っていく。 （環境部 環境政策課）	・地球温暖化防止対策関連費 （１１百万円） ・環境学習施設 eco-T（エコット）費 （４７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ③家庭部門のＣＯ２削減に向けて、スマートハウスを実現する機器設置への支援や、次世代自動車の購入支援、その他市民の環境配慮行動を促すための予算を確保すること。	③ ・スマートハウスを実現する太陽光発電、ＨＥＭＳ及び蓄電池の３機器や、年間のエネルギー消費量の収支“ゼロ”を目指す「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ＺＥＨ）」の普及に向け、補助制度の継続と啓発を行っていく。 ・次世代自動車の普及に向け、引き続き、購入補助やとよたＳＡＫＵＲＡプロジェクトを通じた啓発を行っていく。 ・エコエコチャレンジや省エネ家電への早期買換えなど、市民の日常生活における環境配慮行動を促すための取組を行うとともに、とよたエコライフセンター主催のセミナー等で周知・啓発を行っていく。 (環境部 環境政策課)	・家庭用燃料電池設置費補助金（５／１００）（６百万円） ・次世代自動車普及促進費補助金（５／１００・定額）（４２百万円） ・家庭用エネルギー管理システム設置費補助金（１／４）（３百万円） ・家庭用蓄電池設置費補助金（定額）（２７百万円） ・次世代自動車普及促進費（１百万円） ・スマートハウス普及促進費（１百万円） ・とよたエコライフセンター費（６百万円） ・スマートハウス化設備設置費等補助金（定額）（２３百万円） ・住宅用エコ窓設置費等補助金（５／１００）（２百万円） ・エコファミリー推進費（２０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 感染症予防対策の強化と危機管理体制の整備 【要望内容】 ①新型インフルエンザ・はしかなど感染症の流行が問題になっている中、予防対策・発生時の対応強化に対する予算を確保すること。	① ・新型インフルエンザ等感染症の発生時の対応については、「豊田市新型インフルエンザ等対策行動計画」等に基づき、業務継続計画を含む対策部対応マニュアルを整備し、これらに基づき実施しており、今後も適切に対応していく。 ・感染症の集団発生に備えて、患者搬送用資器材や防護具を備蓄し、これらを活用した訓練を実施することで発生時に備えており、引き続き確実に推進していく。 ・はしか（麻しん）や風しんは、感染力が強くワクチンで予防することが重要であることから、予防対策として定期予防接種に加え、任意の予防接種の費用助成を実施している。 ・また、令和元年度から成人男性の風しん定期予防接種を追加し、対策を強化している。今後も全国的な状況を踏まえながら効果的に推進していく。 （保健部 感染症予防課）	・新型インフルエンザ対策費 （6 百万円） ・定期予防接種費 （1,494 百万円） ・任意予防接種費 （53 百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 国際イベント等における健康危機管理 【要望内容】 ①国際イベント等の開催時における、食の安全・安心の確保と海外からの感染症への対策に関する予算を確保すること。	① ・国際イベントの開催時における食中毒予防対策として、食品等事業者に対し高度な衛生管理手法である HACCP について HACCP サポーターも活用しながら助言・指導を行うことで、食の安全・安心を確保していく。 (保健部 保健衛生課) ・国際イベントの開催時における感染症対策として、海外からの持込み感染症のリスク評価や市内の蚊の調査等の実施に加え、発生時の対策として、必要備品等の計画的な備蓄及び備品等を活用した訓練を実施することで、引き続き体制の強化を図っていく。 (保健部 感染症予防課)	・食品衛生監視指導費 (10 百万円) ・新型インフルエンザ対策費 (6 百万円) ・感染症発生動向調査費 (3 百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりを実践する環境の整備 【要望内容】 ①都心環境計画に基づき、新たな交通拠点整備を進めると共に銀行跡地等の公共空間を活用した中心市街地の賑わいづくりを推進する予算を確保すること。	① ・交通結節点強化に向けた豊田市駅西口バスターミナル整備について、公共交通の利便性を高めるため工事着手を目指す。 ・豊田市駅東口まちなか広場（とよしば）、新豊田駅東口駅前広場（新とよパーク）及び「あそべるとよたプロジェクト」における広場などの公共的空間が、様々な活用アイデアを持った利用者（市民）の活動の場となり、中心市街地の魅力やにぎわいの創出につなげていくため、公民連携の取組を行っていく。 (産業部 商業観光課、都市整備部 都市整備課)	・豊田市駅西口施設整備費 (２７百万円) ・豊田市駅東口駅前広場整備費 (３８百万円) ・新豊田駅東口駅前広場整備費 (４百万円) ・商業活性化推進交付金 (２４百万円) ・公共空間活用推進費 (１７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりに実践する環境の整備 【要望内容】 ②来街者や観光客等の増加を見据え、まちなかの総合案内機能やサイン施設等の整備予算を確保すること。	② ・ウェルカムセンター「n6」において、令和元年度にデジタルサイネージを設置し、来街者に対しまちなかの情報に加え、市全体の観光情報を発信している。引き続き、まちなかの店舗や様々な催事、山間地域の季節ごとのイベント等を効果的に発信していく。 ・「都心環境計画」の進捗に合わせて、外国人を含めた多様な来街者に対応できるよう「都心サインガイドライン」に基づき、公共交通機関や公共施設等への誘導に必要なサイン施設のリニューアルに取り組んでいく。 （都市整備部 都市整備課、産業部 商業観光課）	・商業活性化推進交付金 （２４百万円） ・ウェルカムセンター費 （１百万円） ・来訪者受入環境推進費／施設整備対策費 （３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の充実 【要望内容】 ①安全で円滑に移動できる都市幹線道路ネットワークの構築を早期に図る予算を確保すること。	① ・現在、本市では生活・産業を支える質の高いまちの実現を目指し、都市の骨格となる幹線道路ネットワークの整備を推進している。 ・令和元年度には国道１５３号豊田北バイパスの平戸大橋区間の新規供用をはじめ、野見山町地内の国道３０１号や県道則定豊田線・高橋の４車線化整備が完了し、市内ＩＣへのアクセス性が向上したほか、周辺地域の渋滞が緩和した。 ・引き続き、国道１５３号豊田北バイパスや国道１５５号豊田南バイパスをはじめ、国道３０１号松平バイパスや国道４１９号四郷町地内の４車線化など、国、県と連携した事業を進めるほか、（都）高橋細谷線や（都）豊田刈谷線の４車線化整備などを積極的に進め、早期に幹線道路ネットワークを構築できるよう取り組んでいく。 （建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課、都市整備部 区画整理支援課）	・特定道路建設費 （２，４３３百万円） ・特定道路改良促進費 （３２５百万円） ・街路建設費（２，３２０百万円） ・市道改良費１（４１６百万円） ・市道改良費２（５２４百万円） ・市道新設費（４２４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の充実 【要望内容】 ②公共施設や医療施設と鉄道駅などを連絡する道路ネットワークの充実を図ると共に渋滞対解消、事故削減を図る安全安心な道路環境整備予算を確保すること。	② ・公共施設や医療施設、鉄道駅などの交通結節点等の各施設を結ぶ道路として、西岡吉原線をはじめ浄水駅北通り線、豊栄河合線等の整備を推進していく。 ・地域交通の円滑化と地域の一体化による生活環境の向上を図るため、名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業により、鉄道の高架化と周辺道路の整備を推進していく。 ・これら幹線道路の整備により、生活道路へ流入する通過交通を排除し、幹線道路と生活道路の機能分化を図ることで、渋滞対策や事故削減を図り、安全安心なまちづくりを進める。 (建設部 街路課、土木課、地域建設課)	・街路建設費（２，３２０百万円） ・市道改良費１（４１６百万円） ・市道改良費２（５２４百万円） ・市道新設費（４２４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の充実 【要望内容】 ③超高齢社会に対応するため、公共交通空白地区に対するバス路線導入の検討、またタクシーや住民共助など新たな移動の仕組みの導入に係る予算を確保すること。	③ ・公共交通が充実していない地域への対応は、「公共交通基本計画」に基づき、総合的な公共交通ネットワーク最適化の検証を行う中で、必要性を検討していく。 ・また、新たな移動手段としてのタクシー活用や地域住民による共助的移動サービスの導入については、実証実験の結果や利用状況を検証し、地区の現状に合わせた手法を検討していく。 （都市整備部 交通政策課）	・公共交通利用促進費（８７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の複線高架化事業の推進 【要望内容】 ①名鉄三河線若林駅付近の複線高架化事業を推進する予算を確保すること。	① ・名鉄三河線若林駅付近の高架化については、連続立体交差事業として進めており、現在、名古屋鉄道㈱と連携し、鉄道・側道等の整備に必要な用地の取得、工事協定締結に向けた協議調整を進めている。 ・令和２年度も引き続き、必要な用地の取得を積極的に進めるとともに、仮線工事着手に向け、支障となる周辺施設の移設工事等を進め、事業推進を図っていく。 （建設部 街路課） ・名古屋との移動時間の短縮に必要となる名鉄三河線の複線化については、鉄道事業者など関係機関に対する協議を進め、早期実現を目指す。 （企画政策部 都市計画課）	・街路建設費（２，３２０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の複線高架化事業の推進 【要望内容】 ②豊田市駅の利便性やにぎわい創出を図る駅舎整備を着実に推進する予算を確保すること。	② ・名鉄豊田市駅の駅舎改修については、「都心地区空間デザイン基本計画」に基づき、周辺都心施設の再整備の施工スケジュールと整合を図りながら、鉄道事業者との施工協定締結及び工事着手を目指していく。 (都市整備部 都市整備課、交通政策課)	・豊田市駅整備費（３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の複線高架化事業の推進 【要望内容】 ③市内鉄道駅のバリアフリー化を推進する予算を確保すること。	③ ・バリアフリー新法の基本方針では、駅利用者が３，０００人／日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生するが、基準に達していない駅については鉄道事業者の任意であり、経営状況などからも困難な状況となっているため、地域の利用促進に係る取組状況を見つつ、鉄道事業者に対しエレベーター等設置の実現に向け働きかけていくとともに、新たな整備手法についても検討していく。 （都市整備部 交通政策課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 豊田市運動公園への交通の 利便性の向上 【要望内容】 ①豊田市運動公園への利便 性を向上させる名鉄三河 線の延伸とパークアンド ライド駐車場整備を検討 する予算を確保すること。	① ・豊田市運動公園への交通利便性の向上については、地域や公園利用者、鉄道事業者、バス事業者の意見を聞きながら、今後の方向性を検討していく。 （都市整備部 交通政策課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 地域活性化に向けた拠点施設の整備促進 【要望内容】 ①本市の多様な観光資源の魅力を発信し、地域経済の活性化につながる道の駅等整備を検討する予算を確保すること。	① ・都市部及び山村部の観光地への来訪を促す、観光の流入口にある既存商業施設と連携する形で、令和元年度に観光ゲートウェイ拠点「とよたびステーション」を整備し、観光情報の発信及び地域特産品の販売を実施している。今後もこの取組を検証し、本市の観光の魅力を発信する拠点施設となるよう進めていく。 （産業部 商業観光課）	・観光まちづくり推進費 （５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ①施行中の土地区画整理事業の推進及び新たな区画整理事業の展開に必要な予算を確保すること。	① ・多核ネットワーク型都市構造を確立し、居住誘導拠点における住宅・宅地確保を図るため、交通利便性が高い鉄道駅周辺において、土地区画整理事業の推進に取り組んでいく。 ・現在、施行中の土橋、寺部、花園、浄水、平戸橋、四郷駅周辺、大林本畑地区については、事業計画に基づき計画的な進捗を図る。また、計画中の若林駅周辺、八草地区、上豊田駅周辺については、業務代行方式導入を視野に入れ、スピード感を持った事業化検討を地元組織と協力して行っていく。 （都市整備部 市街地整備課、区画整理支援課）	・土橋土地区画整理事業負担金 （９６４百万円） ・土橋土地区画整理事業繰出金 （６９７百万円） ・寺部土地区画整理事業負担金 （１９２百万円） ・寺部土地区画整理事業繰出金 （１５９百万円） ・花園土地区画整理事業負担金 （１，７０６百万円） ・花園土地区画整理事業繰出金 （１，５０８百万円） ・平戸橋土地区画整理事業補助金 （５６百万円） ・四郷駅周辺土地区画整理事業補助金 （２７９百万円） ・若林駅周辺土地区画整理調査費 （３６百万円） ・八草土地区画整理調査費 （２３百万円） ・都市基盤整備調査費（八草地区） （９百万円） ・上豊田駅周辺土地区画整理調査費 （４０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ②住宅・宅地を積極的に確保するため、優良建築物等整備事業への支援を充実させると共に規制緩和策など検討立案すること。	② ・優良建築物等整備事業については、市街地再開発事業等補助金交付要綱に基づき、支援を行っていく。 ・「第３次豊田市住宅マスタープラン」において、「便利に暮らせる駅周辺居住の推進」を基本方針に掲げ、駅周辺への宅地供給や拠点地域核等への居住誘導を実現するため、土地の高度利用につながる規制緩和や支援などの立案を進めていく。 （都市整備部 定住促進課）	・（仮）三河豊田駅前地区優良建築物等整備事業 （８３百万円 新規） ・住宅マスタープラン推進費 （１百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ③豊田の住みよさを市内外へ積極的に定住プロモーションを推進する予算を確保すること。	③ ・引き続き、インターネットやマスメディア等を活用し、幅広くプロモーションを展開するとともに、各地で開催される定住イベント等に積極的に参加することにより市内外への更なる魅力発信に取り組んでいく。 （都市整備部 定住促進課）	・定住促進プロモーション費 （１５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場の稼働を契機 とした林業及び木材利用の 活性化推進 【要望内容】 ①団地化等森林整備の基盤 を整えるとともに林業従 事者の人材確保と共に新 たな技術獲得など関係予 算を確保すること。	① ・地域、森林組合及び市が共働で、地域森づくり会議による団地化を促進するとともに、詳細な地形データ等の森林情報の高度化を進め、森林整備の基盤づくりを図る。 ・岐阜県立森林文化アカデミーと連携し、森林施業プランナー研修や新卒採用作業員の育成支援の拡充など、林業技術者等の育成に取り組む。 ・森林保全を図りながら木材生産を活発化させるため、急傾斜地にも対応したタワーヤードなど架線系機械の導入に向けた操作検証等の調査を行う。 （産業部 森林課）	・森づくり推進組織育成費交付金 （２４百万円） ・林業労働力対策費（３３百万円） ・林業振興事務費（森林アカデミー 実務研修性負担金）（１百万円） ・森づくり人材育成研修補助金 （１百万円） ・計画推進費（新・作業システム導 入支援業務委託）（７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場の稼働を契機 とした林業及び木材利用の 活性化推進 【要望内容】 ②地域産材の利用を促進す るため、民間を始めとした 施設での利用を促進する 必要な予算を確保するこ と。	② ・新たに、市内で店舗等を開設又は既存店舗等を木質化するテナント事業者等に対し経費の一部を補助し、木質化されたモデル店舗を創出することで、広く市民に木材の良さを情報発信し、民間での地域材利用の促進を図る。 (産業部 森林課)	・テナント店舗等木質化モデル創出 事業補助金 （３百万円 新規）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 都心及び中央公園と連携した空間整備の推進 【要望内容】 ①中央公園の都市計画決定及び事業着手を早期に行うための予算を確保すること。	① ・中央公園については、都心や矢作川と連携したにぎわいや魅力ある空間を創出するため、都市計画決定等の手続きや早期事業着手に向けた地元調整及び関係機関協議を進めていく。 （都市整備部 公園緑地整備課、企画政策部 都市計画課）	・中央公園第二期整備費 （１３９百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 都心及び中央公園と連携した空間整備の推進 【要望内容】 ②矢作川を生かしたにぎわいの創出に、都心及び中央公園と連携した取組みの予算を確保すること。	② ・ 矢作川の水辺空間については、都心及び中央公園と連携したにぎわいの創出も含め、更なる利活用促進に取り組んでいく。 (都市整備部 公園緑地整備課) ・ 引き続き、にぎわいのある水辺空間の創出を目指し、河川環境の改善に取り組んでいく。 (建設部 河川課)	・ 矢作川水辺プロジェクト費 (１０百万円) ・ 矢作川環境整備費（６７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 都心及び中央公園と連携した空間整備の推進 【要望内容】 ③都市公園等の着実な整備を推進すること。	③ ・快適な市民生活の環境確保に向けて、国庫補助金を活用しながら、引き続き身近な公園整備を計画的に進めていく。 (都市整備部 公園緑地整備課)	・街区公園整備費（５６百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 災害に強いまちづくりの推進 【要望内容】 ①災害から市民の生命と財産を守る河川改修など都市施設の防災・減災対策を推進すると共に、被災時の物資輸送や救助活動を円滑に行う橋梁耐震対策や道路防災対策予算の充実を図ること。	① ・橋りょうについては、平成８年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長１５ｍ以上の橋りょうのうち、跨線橋や跨道橋、緊急輸送道路等を構成する重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・道路防災対策については、危険箇所の抽出を行い、点検により危険度を把握し、危険度の状態や緊急輸送道路などの重要性により、優先順位を付け計画的に防災対策を進めていく。 (建設部 道路維持課) ・「豊田市総合雨水対策マスタープラン」に基づき、河川改修や雨水貯留施設の整備などのハード対策、ハザードマップの更新や配布などソフト対策を進めていく。 (建設部 河川課) (次ページに続く)	・耐震対策費 (２７６百万円) ・橋りょう修繕・耐震対策費 (２１０百万円) ・道路防災対策費 (２４４百万円) ・河川改良費 (８６２百万円) ・排水路改良費 (３０７百万円) ・流域貯留施設整備費 (６３百万円) ・河川等施設費 (１６０百万円) ・河川修繕費 (２６８百万円) ・矢作川水防災協議会費 (３０百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和２年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和２年度当初予算) その他参考事項
	・ 停電時にも安定した避難所運営ができるよう、各中学校区の拠点となる指定避難所への停電対策を進める。 ・ 避難所に、災害による設備の破損、断水時等においても使用できる災害用便槽の整備を引き続き実施し、避難所における衛生環境を確保する。 （地域振興部 防災対策課）	・ 避難場所対策整備費 （１８百万円） ・ 災害用便槽整備費 （３７百万円）

